

シルバー さくら



公益社団法人

佐倉市シルバー人材センター

〒285-0025 千葉県佐倉市錦木町198番地2

レインボープラザ佐倉 2F

電話：043-486-5482(代) FAX：043-486-5419

メールアドレス

sakurassjc@sjc.ne.jp

ホームページ

<http://www.sakura-sjc.or.jp/>



左のQRコードを読み取ると、(公益社団法人)佐倉市シルバー人材センターのホームページが開きます。

 令和2年1月1日 発行

第 121 号

謹賀新年

新しい、時代の夜明け

令和二年元旦

ハローシニア佐倉

(公社)佐倉市シルバー人材センター



撮影／穴澤 章さん(佐倉SC写真同好会)



会長
田中 千俊

あけましておめでとうございます。

皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は、災害の多い1年でした。今年は、穏やかな日々が続くことを期待しましょう。

さて、昨年5月令和の幕開けと共に新しい時代にふさわしいセンターの構築に取り組んでまいりました。

- ・業務の効率化・市民の皆様にも親しまれるセンターのPR活動
- ・各種団体との交流・将来を見据えたIT活用
- ・会員の高齢化対策など5つの事項が取り上げられます。

これら全ての推進事項について、理事活動委員会の皆さん(理事、班長、会員、事務局員)に率先して取り組んで頂いています。

その努力により今年には明るい希望に満ちた年になるものと思っています。その成果は、定期便でご報告させていただきます。

私たちは、就労を通して社会参加をすることにより、健康で介護予防や認知症予防を実践しています。

そして各種医療費の軽減にも寄与しています。職種の区別なく、佐倉市・佐倉市民の豊かな生活創りに直結した活動をしている事に誇りを持って安全第一で就労しましょう。

まず私たちが元気でなくてはなりません。

最近見聞きする年齢にこだわらない「エイジレス」、健常から要介護へ移行する中間の段階と言われている「フレイル」など自覚しながら気力体力を整え、今年も元気で明るく楽しいセンター生活を送りましょう。

市長との対談



【動画】

挨拶の様子は
スマホでご覧下さい



【動画】

新年あけまして
おめでとうございます

昨年中はお世話になり

ありがとうございました

本年もよろしく

お願い申し上げます

令和二年元旦

佐倉市シルバー人材センター

事務局員一同





佐倉市長
西田 三十五

あけましておめでどうございます。

佐倉市シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

また、日頃から、市政に対し、ご理解とご協力を賜り、心から御礼申し上げます。

さて、人口減少・高齢化が進む今日において、地域社会の活力を維持するためには、元気なお年寄りの方々が生涯現役として、多様な形で社会参加することのできる環境づくりが大変重要でございます。

皆様が長年にわたって培い、蓄積してこられた、高度な知識や技術、幅広い人生経験を生かした、シルバー人材センターでの活躍は、地域社会の活性化や生きがいづくりの場として、大きな役割を担っていただいております。

市では、皆様の心と身体が健康で、安心して生きがいのある生活を送ることができるよう、オール佐倉でさらなる高齢者福祉の充実強化に向けた取り組みを進めてまいります。今後とも、ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、佐倉市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝、ご活躍を心よりご祈念申し上げます。



挨拶の様子は
スマホでご覧下さい



【動画】



佐倉市議会議員
石渡 康郎

新年あけましておめでどうございます。

佐倉市シルバー人材センターの会員の皆様におかれましては、新しい年の幕開けを健やかに迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

さて、我が国では、先進国の中でも少子高齢化、人口減少が急速に進展しております。

佐倉市でも地域の支え手として、元気で就労意欲をもっておられる高齢者の方々の力が不可欠となっております。そのような中で、会員の皆さまには豊かな知識と経験を活かした就業で日々地域の活性化を図っていただいていると感謝申し上げます次第です。

また、貴センターでは、庭木の剪定、草刈り、家事支援から、ITを使った就業、訪問介護事業、福祉有償運送サービス、日常生活の支援サービスと、地域のニーズにきめ細やかにこたえた事業展開をされており、地域に欠くことのできない存在となっております。皆様には一層のご活躍をご期待申し上げますとともに、引き続き地域福祉の向上のためご協力いただきますようお願い申し上げます。

市議会といたしましても、行政と連携を図り、高齢者の方々がいきいきと暮らせる、活力のあるまちづくりに努めてまいります。

結びに、佐倉市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

挨拶の様子は
スマホでご覧下さい



【動画】



佐倉・和田地区
地区長 岡本 恒雄

**新年あけまして
おめでとうございます。**

佐倉・和田地区の皆様、日頃よりご協力を賜り厚くお礼申し上げます。昨年
は年号も平成から令和に変わり、また
9月10月には台風直撃・大雨の自然
災害等大変な年だったと思います。
今年も東京オリンピックの年です。
流行語大賞に「ワンチーム」が選ばれま
したが、ラグビーのワールドカップでの
活躍、ラグビーをまだやっている身と

しては非常に良かった昨年でした。
ただ、ワンチームは一人一人が活躍して
ワンチームになると小生は考えます。
今年も会員の皆様方々が、一人一人
生きがいのある年になるべく、御身体に
留意されワンチームになることをめざ
し、ご活躍されることを心よりお祈りい
たします。

今年もよろしく
お願いいたします。



志津地区
地区長 相川 浩一

**新年あけまして
おめでとうございます。**

昨年は、令和元年で新しい時代の幕開
けの年でした。当センターにおいても
久々の単価の見直しで大きな変化があ
りました。

会員数において志津地区では、4000
名を超える状況になってきました。今後
は会員相互間の交流の場を提供するだ
けでなく一人でも多くの参加が出来る
ように努力してまいりたいと思います。

地区長

新年のご挨拶



既存の会員の方々にもご協力宜しくお
願いいたします。

令和2年は、オリンピックの年です。
観戦に行く方もたくさんいると思いま
す。大いに楽しみましょう。

健康維持の為に余暇の利用をうま
く使い、スポーツ観戦や趣味も大いに楽
しみましょう。

今年も会員の皆様か、健康で過ごしな
がら、仕事が出来て、好きなことを不
由なく出来ることを願っています。



白井・千代田地区
地区長 平田 美幸

**新年明けまして
おめでとうございます。**

日頃より、会員の皆様には毎月の清掃
日への参加、班長の方々には定期便の配
布等センター活動にご協力頂き御礼申
上げます。
またシルバーフェスタでは、ボラン
ティアに多くの方々のご参加と協力を頂
き大盛況裡に終わることが出来ました
事、合わせて深く感謝申し上げます。
今年も夏冬合わせて4回目のオリン

ピックが開催されます。我が国への応援
と観戦を通し、大いに楽しみながらパ
ワーを貰いましょう。

そして人生百年時代の中で、働く意欲
と能力のある全ての高齢者が年齢にか
わらず活躍できる、生涯現役社会の実現
を目指して一歩でも近づける様頑張りま
しょう。とは言え、一番大事なものは心と
体の健康です。
本年も元気に楽しく活躍して頂ける様
お祈り申し上げます。



根郷・弥富地区
地区長 三須 政男

**新年あけまして
おめでとうございます。**

根郷・弥富地区の会員の皆様におかれ
ましてはご家族共々穏やかに新年をお迎
えになられたことと、心からお慶びを申
上げます。

常日頃から、地域で市民のために又セ
ンターの運営にご協力いただいているこ
とに心から感謝申し上げます。

さて、我が国は本格的な高齢社会に突
入しており、『高齢期をどのように生きて
いくか』大きな課題になっているとこ
ろです。



新年を迎えるにあたり思うことは、就
労時間を短く効率的にしながら、時間的
なゆとりを楽しみ・趣味などに使えるよ
うな暮らし方が出来れば理想的ではない
かと。自分自身のことを考えられるとき
こそ、自身の生活を楽しみながら仕事な
どを通じ社会と繋がっていくこの様な生
き方を実践できる時ではないでしょう
か。

最後に、皆様ご自身並びにご家族の皆
様の安全と健康とご多幸を祈念して、年
頭の挨拶とさせていただきます。本年も
どうぞよろしくお願い致します。



高齢者支援事業の推進

高齢者支援センター長 田中 豊嗣

ますます高齢化が進み、要支援・要介護の認定者も増え続け、また2025年問題も喫緊の重要な課題となっております。ヘルパーおよび介護職員の不足等に対して、行政・自治体ではいろいろな施策を進めていますが、当センターとしては、高齢者支援を出来ることから実践しています。

平成26年4月に「訪問介護事業所」を立ち上げ、平成28年8月には「福祉有償運送事業」を始めました。また、高齢者の「居場所」を作り、「傾聴」を始め「日常生活での生活支援」の案内コーナーとし、高齢者の立場・目線で支援を行っております。高齢者にとっては、無くてはならない「高齢者支援事業」を今後とも推進してまいります。

訪問介護は、自宅での生活そのものを支援する介護の根幹をなす大事なサービスです。

訪問介護事業所 事務主任 櫻田 紀美子

6年前、役員室の壁際にデスクを2台並べ訪問介護事業所をスタート。

最初のご利用者様に感謝。みんなが納めている介護保険を大切に使い喜ばれる支援をしていこうと誓いました。

6年たち、事業所更新の時期となりました。この間に、ヘルパーが利用者の変化を見逃さず、気付いたことをすぐに報告できる体制もすっかりと整えました。

そして昨年末更新申請、引き続き認可があり、ほっとして再スタートです。

ヘルパーは、他の誰よりも利用者が一番



身近で変化に気づきやすい状況の中にいます。利用者の声や様々な状況を多職種に「連絡・相談する」という「基本のキ」を常に心がけて毎日仕事に励んでいます。

最近、街中をみるとデイサービスや介護事業所の車が目に入らない日はありません。益々進む超高齢化社会、それにともなうヘルパー不足。

当事業所でも利用者・ヘルパー両方が元気でいられるよう業務改善・簡素化に努めてまいります。

活動の様子はスマホでご覧下さい



限られた「提供能力」のもと、有効な仕組みと対応策を模索。

福祉有償運送コーディネーター 秦 秀敏

福祉有償運送事業がスタートしてから昨年10月で丸3年が経過しました。この間、車輛台数を増やす、センター本部に加えて志津地区に拠点を設ける等々、お客様がより利用し易いよう努めてきました。利用回数は平成29年度1084回、30年度2003回、そして令和元年度は3000回近くになろうとしています。



しかし無理も生じていたことから、昨年11月に佐倉市福祉有償運送運営協議会の承認を得て、令和2年より運営体制の見直しと料金改訂を行なうこととなりました。これによってより充実したサービスの提供が出来ると考えており、益々増加が予想される利用要望に対して、限られた提供能力(車輛台数・運転者数・営業時間等)を本当に困っている人達にどう有効に提供するか、の仕組みを模索して行きたいと思っています。

収入面だけでなく他にも色々仕事がある中で、ボランティア精神を持って運転して下さるドライバーの方たちには本当に感謝しております。



活動の様子はスマホでご覧下さい

キャッチフレーズは、居心地のいい居場所があります！

志津出張所 田上 征則

「お気軽にお話しを聞かせて頂きながら、高齢者の皆様に寄り添い、日常生活を応援させて頂きます。」という思いで、生活支援案内コーナーを令和元年6月よりスタート致しました。当初コーナーにこられる方の年齢層は65〜80歳が多く、女性65%、男性35%ほどの割合とされます。



相談を受けた内容は、

① シルバー人材センターの仕事内容・入会説明等

② 家事援助などの日常生活支援業務

③ 草刈り、植木剪定、ペンキ塗りなど家周りのサービス

④ 福祉有償運送の内容

⑤ 訪問介護サービスの内容

などの他、心配事の話もあり多岐に渡っています。相談や依頼を受けた項目については、本部の事務局と連携して説明をし、問題解決を図っています。

当コーナーが入る佐倉市西部地域福祉センターの2階に集まるサークルの皆様は、「人生100年時代」を目指して、心身共に健やかに老いること楽しんでおられるように見えます。

これからも皆様に寄り添ってご案内させていただきます。

石原 康子 (志津地区十班)

出・茨城県

入・少し働いていた。

趣味・ゴルフをしたい。

趣味・ゴルフ・インドアテニス・ボーリング・ドライブ・食べ歩き・犬の散歩

健康・早朝のラジオ体操・ウォーキング

今・細く長くヘルパーの仕事が続ける。

趣味・ゴルフの優勝。

松戸 泰三 (志津地区十七班)

出・兵庫県佐用郡佐用町

入・佐倉広報にて知り、会社を退職し、暇をもてあますより、体を動かすのが良いと

趣味・山登り(月一回)・読書

料理(月一回の同好会)

健康・体を動かし、よく食べ、良く寝ること。

また、くよくよ悩まないこと。

今・海外旅行(ヨーロッパ・ギリシャ・イタリア・スペイン等)

菊間 敏文 (佐倉・和田地区十二班)

出・千葉県佐倉市

入・植木の手入れをしたかった為。

趣味・絵を描くこと・山登り・アマチュア無線

健康・植木の仕事をすること、犬の散歩。

今・植木の講師をしつかりやること

長峰 俊子 (白井・千代田地区一班)

出・生まれは横浜、主人の仕事の関係で千葉

県民になりました。

入・籾工芸の指導の為、老人技能大学の時、昭和55年頃から今までたずさわってききました。

趣味・現在籾工芸指導は仕事として竹工芸。

体を動かすラウンドダンス、スクエアダンスを趣味として楽しんでいきます。

健康・体を動かす事と、考え方も前向きに楽しい事を考え、良い睡眠をとることです。

今・オリジナル作品を作り、また次の年女まで元気で過ごすことを目標とします。

倉田 講二 (白井・千代田地区六班)

出・佐倉市白井

入・体を動かし、為になることをしたい思いから。

趣味・サイクリング・ツーリング・ドライブ

DIY・家庭菜園

健康・好きな事をする。暴飲暴食をしない。

今・ガーデニング。健康であること。

小木 俊夫 (佐倉・和田地区七班)

出・佐賀県

入・定年退職後、地元で何かできる事があつたらと思つて。

趣味・囲碁・ゴルフ・カラオケ

健康・毎朝のラジオ体操と散歩(1時間程度)

今・特に考えていませんが、今年も健康保持のため積極的に体を動かしていきたい。

飯嶋 賢治 (志津地区十八班)

出・東京都文京区

入・みなさんの活動ぶり。

趣味・鉄道マニア・写真(カメラ)

健康・列車に乗る、特に電車。

今・すばらしい写真を撮る。

佐藤 恵美子 (佐倉・和田地区九班)

出・秋田県

入・主人にさそわれました。

趣味・生け花・料理

健康・よく食べ、よく笑う、そして歩くこと。

今・仕事を一生懸命し、家族皆と弟妹家と旅行すること。掃除のプロになりたい。

源田 訓男 (根郷・弥富地区六班)

出・神奈川県小田原市

入・社会参加。社会貢献を続けたく、就業を通じて「佐倉」に微力ながら恩返しすることを希望。

趣味・居酒屋放浪・家庭園芸・麻雀

健康・自由な会話と発言。

美味し旬な物を少し食べる、心がける。

今・「断捨離」スタートと、「終活」準備をまず

身丈に合った「地球温暖化防止活動」の継続。

並木 孝夫 (根郷・弥富地区六班)

出・千葉県山武市

入・社会参加・人との出会い。

趣味・ゴルフ・麻雀・音楽・釣り・将棋・囲碁

健康・食事、運動をきちんとする。

今・特になし。家族の幸せ。

松本 マサ (志津地区十七班)

出・栃木県真岡市

入・いつまでも健康で働き続けたいと思つて入会しました。

趣味・編み物。

路線バスを乗り継ぎ、遠くまで買い物に行くこと。

健康・よく食べ、よく運動すること。

今・健康で明るく暮らしたいと思っています。

令和二年 年男 年女 アンケート

ご回答、ありがとうございます。

今年「子年」、125名の方々が

年男・年女です。

昭和23年(1948年)生まれは、

男性86名、女性24名。

昭和11年(1936年)生まれは、

男性9名、女性5名。



最高齢の福ネズミをご紹介します。 [QR Code] 【動画】



大正13年(1924年)生まれは、女性1名。そのうち、36名の方々から回答を頂きました。ここに、ご紹介させて頂きます。

順不同とさせて頂きます。

質問内容



- 出・出身地は？
- 入・入会の動機は？
- 趣・趣味は？
- 健・健康の秘訣は？
- 今・今年の計画は？ 抱負は？

長田 成兒

(根郷・弥富地区十二班)

出・長野県上伊那郡辰野町

日本の真中を自称しています。

蛭の名所もあります。

入・市民カレッジを卒業し、時間的な余裕ができたから。

趣・今はゴルフです。陶芸もしていましたが、時間的に無理になってしまいました。

健・近くのスポーツクラブに通っています。

今・健康に留意すること。

長谷川 和代

(根郷・弥富地区十二班)

出・千葉県富津市

入・働いていたお店の店長より話を聞いたため。

趣・音楽・庭いじり

健・適度な運動。

今・自身の健康第一と、家族の健康。

体を考え無理をしないこと。

秋田 すい

(佐倉・和田地区十四班)

出・千葉県富津市

入・経済的・健康維持。

趣・家事全般・編み物・植物を育てること。バランスのとれた食生活、体を動かす。

今・他人に迷惑をかけない事です。

大川 徹

(根郷・弥富地区六班)

出・神奈川県生まれ

入・植木職の講習を受けたので！

趣・旅行・ゴルフ・植木の剪定・ドライブ

健・仕事をする事。朝早くおきる事。

今・全国の温泉を周りた。

養部 利晴

(志津地区十三班)

出・大分県大分市

入・体が元気で動ける間は働きたいと思い、志津市民プラザの入会説明会に参加。

趣・読書(推理小説・古典・現代)・映画鑑賞

スポーツテレビ観戦(野球・ゴルフ等)

健・十年前に禁煙。食事は大食いせず腹七分にする。毎日常めの運動と、7時間の睡眠時間。

今・海外旅行に行くこと。



藤村 幸治

(志津地区十二班)

出・北海道

入・働きたいから。

趣・これといったのはない。

健・普通(むずかしいが)に日々をすごすことかな。

今・別に無し。

西原 正夫

(根郷・弥富地区十二班)

出・東京都中目黒

入・社会貢献活動をする為。

趣・ボーリング・ゴルフ・野菜作り

健・体操教室でヨガを毎週している。

今・毎月必ずゴルフに行く事。

健康に注意し楽しく生きる。笑い…

小谷野 澄雄

(佐倉・和田地区十一班)

出・東京都葛飾区小谷野町

入・仕事を通じての地域社会への貢献。

趣・古代史学習、自転車、将棋、ゴルフ、写真

健・良好な生活環境の構築。

心身の健康への維持・管理。

今・地政学の学習。

日々を楽しく、充実を図る。

鈴木 俊宏

(志津地区九班)

出・宮城県刈田郡

入・枯れるには早いし、濡れ落ち葉症候群にならない様。

趣・家庭菜園、ハイキング、野球観戦

健・度が過ぎないこと、汗をかくこと。

今・無事これ名馬。

上原 梅雄

(白井千代田地区三班)

出・群馬県前橋市元総社町

入・会社定年退職時、各工場へ挨拶に行つた時、知り合いのものがシルバーで仕事をしている事を聞いてシルバーに入った。

趣・テニス(軟式テニス)・カラオケ

グランドゴルフ・囲碁・散歩

健・身体を良く動かす。食事を正しく取る

睡眠を良く取る。テレビ体操・散歩等

今・今迄行って来たことを継続する。

児野 政一

(志津地区七班)

出・長野県木曾福島町

入・人生百歳、一億総活躍時代、自分も若干年は社会奉仕出来るかとの思いから。

趣・詩吟、畑作業

健・多種類の食べ物をとる(一日三十種類を目標として)出来るだけ日光を浴びる。

今・日々これ好日、全てその一語につきます。

佐久間 恵子

(佐倉・和田地区一班)

出・大阪府

入・定年退職後、ミレニアムセンターでチラシを見て応募しました。

趣・美術(特に絵画)鑑賞

記念切手収集・日帰り旅行

健・早寝早起き、身体を動かす努力をする。シルバー会員になったのも健康を保つ為です。

今・素敵な絵に巡り会えたら買いたいです。